

平沼有梨 feat. 古澤巖コンサートツアー 2024 10th Anniversary 「結の音」 Vol. 2



平沼有梨 Yuri Hiranuma

京都生まれ京都市育ち。4歳から音楽を始める。相愛大学音楽学部首席卒業。関西新人演奏会、読売新人演奏会に出演。

ものごころついた頃には、作曲して演奏する事が一番の遊びになっていた。小中学生の頃の趣味は、絵を書くことと、オーケストラスコアを眺めること。また書(古代文字)では、2022、2023年に京都市京セラ美術館(SYOサロン展)にて作品が展示される。

現在、音楽大学にて指揮を勉強中。
1級小型船舶操縦士免許取得。日本酒ナビゲーター。

音楽大学在学中より全国各地でコンサート活動を始め、これまでにヨーロッパ各地、アメリカ、東アジア、東南アジアなど、海外ツアーも多数。

作曲・編曲では、企業イベントやTV-CM、テレビ番組への楽曲提供などでも活動。古澤巖、佐藤竹善、森山良子、TFC(東儀秀樹/古澤巖/coba)などのアルバム曲アレンジ、オーケストラ作品の作編曲などにも携わっている。

2012年、古澤巖にスカウトされ、コンサートや音楽制作の場をさらに広げる。
2013年、ルーブル美術館で行われたNoz Beauty Collection音楽制作及び演奏を担当。同年、アイスショーでの荒川静香の演技曲や、高橋大輔出演CM曲、ソチ・オリンピックの鈴木明子のSP曲「愛の讃歌」音楽制作。

2019年、オリンピックイヤーにちなんでアスリートの応援ソングとして委嘱されたオーケストラ作品「SHINE」初演。(神奈川フィルハーモニー管弦楽団@みなとみらい大ホール)

2020年、花總まりシンフォニックコンサート(東京フィルハーモニー交響楽団@オーチャードホール)、古澤巖シンフォニックナイト(群馬交響楽団@大泉町文化むら)にて、オーケストラ曲提供。

2021年、Grand Philharmonic TOKYO Christmas Concert featuring 清春(グランドフィルハーモニック東京@すみだトリフォニー大ホール)にて、オーケストラ曲提供。

2022年、生で聴く「のだめカンタービレ」の音楽会「クリスマスコンサート」(特別編成オーケストラ@調布市グリーンホール大ホール)にて、オーケストラ曲提供。

2023年、TAKETA室内オーケストラ九州定期演奏会東京公演(TAKETA室内オーケストラ九州@旧日本音楽学校奏楽堂)にて、龍廉太郎の没後120年記念として歌曲「荒磯」を弦楽五重奏に編曲(委嘱初演)。

2024年、マイケル・ジャクソンがマンデラ元南アフリカ大統領と立ち上げた「Adventure of Humanity」の傘下の元始動された「EARTH SONG PROJECT」で、「EARTH SONG」和アレンジを担当。今後、このプロジェクトにてコンサート等の展開も予定されている。

聖地や日本伝統文化と自身の音楽との関わりが年々増し、2021年4月より、世界遺産 上賀茂神社(京都)を皮切りに、ライブワークとして奉納コンサート開始。

2014年より現在に至るまで、古澤巖と共にコンサートツアー「平沼有梨 feat. 古澤巖」シリーズとして毎年秋に開催。

これまでに出版された楽譜集多数、アルバム12枚をリリース。最新アルバムは「SHINE ~ orchestra ~」。

2022年10月には「桜への手紙」(NHK-BS桜特番書き下ろし)、2023年6月には「光のように」[ひと夜のワルツ](NHK-BS桜特番書き下ろし)、2023年10月には「アルパレスの空」(BSテレ東「アルパレスの空」テーマ曲)のSINGLE曲をリリース。



古澤巖 Iwao Furusawa

最新アルバムは品川カルテット及びベルリンフィル・ストリングス等収録の「サン・ロレンツォのヴァイオリン」。

全編ストラディバリウス「サン・ロレンツォ1718」で演奏している。
毎週競技ダンス番組「Dの旋律」出演中(BSテレ東(土)25:30)。

A String Quartet



上里 はな子 (1st Vn.)



江刺 由梨 (2nd Vn.)



木下 雄介 (Vla.)



向井 航 (Vc.)

公式サイト
yurihirunuma.com



音楽配信サービス
CROIX HEALING

